迫る気候危機

~私たちはこの問題にどう向き合うべきか~

講師

Climate Integrate 代表理事

ひらたきみこ

平田仁子氏



地球温暖化、海面上昇、水不足、自然災害の増加…気候変動は加速し、今世界は「気候危機」にあります。 私たちはどのような危機に直面しているのか、私たちにできることは何か。

地球を守り、私たちの生活と命・健康を守るため、この危機にどう向き合い何をすべきなのかを学びます。

【開催日時】2022年6月4日(土) 開会13:00 終了予定16:00

【参加対象】

○医療系学生(医学生、看護学生、薬学生、介護学生)

○千葉大生(全学部) ○国際医療福祉大生(全学部)

○医療系を目指す受験生・高校生

参加費 無料

【企画内容】 ご講演/質疑応答/グループディスカッション/全体終了後交流会

【開催方法】ZOOM

※お申込みいただいた方へ参加に必要な情報をお知らせいたします

=・=・=・=・=・=・=・=・=・ お申込み・お問い合わせ ·=・=・=・=・=・=・=・=・=・

Eメールかお電話又は下記QRコードより、氏名・学校・学年・連絡先(電話番号・Eメールアドレス)をご連絡ください。 ※定員に達し次第申し込み受付を終了致します。

担当:千葉民医連事務局 医学生担当 児玉(こだま)

千葉県千葉市中央区中央4-8-8-201

TEL 043-224-7497 E-MAIL r-kodama@min-iren-c.or.jp



【主催】 千葉県民主医療機関連合会(千葉民医連)

講師紹介

Climate Integrate 代表理事

平田 仁子 氏



経歴

アメリカの環境団体の経験を経て、1998年から2021年までNPO法人気候ネットワークで国際交渉や国内外の気候変動・エネルギー政策に関する研究・分析・提言及び情報発信などを行う。気候変動枠組条約締約国会議(COP)には、1997年のCOP3から参加。2011年の福島第一原子力発電所事故の後には石炭火力発電所の建設計画に対して取り組み、多くの計画を中止に導いたことや、金融機関に対する株主提案などが評価され、2021年ゴールドマン環境賞を受賞(日本人3人目、女性初)。2022年にClimate Integrateを設立。国内外のパートナーと連携し、各ステークホルダーの脱炭素への動きを支援する。講演や執筆活動も行う。熊本県生まれ。千葉商科大学サイエンスアカデミー特別客員准教授。聖心女

千葉商科大学サイエンスアカデミー特別客員准教授。聖心女子大学卒業、早稲田大学社会科学研究科博士課程修了(社会科学博士)。

著書

『気候変動と政治 -気候政策統合の到達点と課題』成文社 (2021) 『原発も温暖化もない未来を創る』編著コモンズ (2012)

Climate Integrate 〈クライメート・インテグレート〉

2022年に発足した日本に拠点をおく独立系の非営利組織.

[Mission]

気候を守るための政策転換と行動を加速するため、調査分析・エンゲージメント・コミュニケーションを 実施します。そして、科学と政治と社会をつなぐ統合的なアプローチで、さまざまなアクターの脱炭素へ の取り組みを支援します。

[Vision]

市民・政府・企業セクターそれぞれの脱炭素化に向けた気候行動を加速させ、公正で持続的で平和な社会を実現することをめざします。

[Value]

~知識~

気候政策に関する情報や分析を提供

~誠実~

透明性の高い参加型のプロセスと協議の支援

~活力~

多様なステークホルダーとのエンゲージメントによる脱炭素化の加速

主催団体紹介

千葉県民主医療機関連合会(略称:千葉民医連)

千葉民医連は、全国組織である「全日本民主医療機関連合会(略称・民医連)」に加盟する、医療・福祉事業所を中心に構成される。全国すべての都道府県にある民医連事業所は、「民医連綱領」にもとづき、地域住民の方々の切実な要求に応え、いのちや健康にかかわる社会問題に積極的に取り組んでいる。

また、人権を尊重する医療・福祉従事者の育成に努め、地域医療に関心のある医系学生や、介護職をめざす学生に、さまざまな体験や学習の機会を提供している。

現在50余の事業所が37000人の共同組織(友の会)の方々に支えられながら、安心して住み続けられるまちづくりを共にすすめている。

=・=・=・=・=・=・=・=・=・ お申込み・お問い合わせ ・=・=・=・=・=・=・=・=・=・

Eメールかお電話又は下記QRコードより、氏名・学校・学年・連絡先(電話番号・Eメールアドレス)をご連絡ください。 ※定員に達し次第申し込み受付を終了致します。

担当:千葉民医連事務局 医学生担当 児玉(こだま)

千葉県千葉市中央区中央4-8-8-201

TEL 043-224-7497 E-MAIL r-kodama@min-iren-c.or.jp



【主催】千葉県民主医療機関連合会(千葉民医連)